

広報

みのかも

平成2年
10-1日号

No.441

人口の動き 9月1日現在 総人口42,624人 男21,028人 女21,596人 世帯12,332戸 発行/美濃加茂市 編集/総務部秘書課 ☎25-211



おばあちゃん
あやとりうまいね

祖父母とのおたのしみ会

— 加茂野保育所にて —

学校体験

ダボって
こんなところ

ダボの学生たち

自由・活発・気さく

今年の七月三十日から八月十三日にかけて、中高生八人と引率の先生二人が姉妹都市オーストラリア・ダボ市へ交換留学を行いました。これは、ダボ市内の家庭で生活しながら学校へ通うもので、美濃加茂市が行う交換留学は初めてのものです。今回、学生たちのダボでの生活の印象や、実際に学校で授業を受けた感想など、ホームステイ先の家族から見た留学生の印象を織り交ぜながら報告をしてもらいました。

明るく積極的に
なつたぞ

双葉中三年 朝日祥夫くん
ダボ市がとても広い所というのを感じたのは、バーベキューパーティーが開催され、散歩に出た時のことです。普通、日本で散歩と言えば十分か、二十分くらいのイメージをもつのですが、何と一時間以上も歩いていたんです。改めてこの場所がとてつもなく大きな土地である事を感じました。

学校では一時間ごとに大学みたいに学生が入れ替わっているの、それだけ友達の数も増えてくるのだと思う。これは、大変いいことではないでしょうか。

日本のように、先輩後輩といった縦関係でなく、自分より年が上でも平気で話したり、遊んだりしているようでした。

ホームステイ先では、生まれて初めてゴルフなどもでき、とても楽しい二週間、常に僕が

退屈しないいろいろなと氣を使ってもらえましたし、ホストファミリーの人達は、暖かく迎えて頂き、自分が失敗しても優しくして頂き大変うれしかった。自分がダボ市での生活のなかで特にかわったことは、大変明るく積極的になれた事だと思う。

祥夫くんのホームステイ先のアーチャー家では、彼の印象として、「とてもユーモアがあり、ダボの学生たちの間でも非常に人気がありました。そして、日本の文化がどのようにオーストラリアの文化と異なるかを教えてくれました。また、交換留学生の音楽やスポーツ交流を通じて、日本の子どもたちが、オーストラリアの子どもと何ら変わらない印象を受けた」と答えてくれました。

自由な雰囲気
の学校生活

美濃加茂高一年 文告響湖さん

学校生活での印象は、あらゆる面で自由さが感じられ、自己の尊重がなされているし、男子、女子あるいは先輩と後輩といった区別なくとても仲が良く、日本の関係とは違った雰囲気です。一度会話をしただけでも、廊下で会えば自然にハローと声を掛けてくれ非常にうれしかった。

日本の授業風景というと、先生が生徒に教える形でとても静かですが、ダボでの高校の授業はちょっと騒々しいみたい。でも、これは生徒自身がお互いに内容を教え合ったり質問したりと、活発に意見を出し合う結果なのかもしれない。

また、学校に通うのに、大半がスクールバスを利用、日本のように自転車や私営バスを利用する光景とは違いを感じるものでした。



ホームステイ体験



ダボの家族

豊かな会話・陽気・親切

自分の考えを はつきりと



東中三年 小林英之くん
ダボでの友達づくりは、スポーツを通じて自然にできたような気がします。日本でも行うバレーを一緒にしたり、日本の伝

親子の会話が いつももあるよ

東中三年 長谷川伸一くん
僕が通ったダボ南高校の授業時間は約四十分、一クラス三十人ぐらいの人数で、自分で選んだ科目の授業を受けるといったシステムを採用し、毎時間ごとに教室移動するので、まるで大学のようでした。
また、こちらは土曜日に学校が休みなので日本は授業があると言うと、ダボの学生はとて驚いているようでした。
ホストファミリーの人たちは、大変いい人ばかりで、僕に対しては、ゆっくり英語を話してもらいました。また、僕は親と子が夕食後に会話をする姿を良く見掛けました。

伝統的な茶道など、皆なに紹介しながらお互いに友達がつくれるようになりました。
ダボの人たち（たぶん、オーストラリアの人たち）は、日本人と全然考え方が違うなあと思う事がありました。それは食事をする時です。もつと欲しいか欲しくないか、イエスカノーかをはつきり言う必要があると僕は思うのです。日本のように相手が気を使ってくれるといった考えではオーストラリアの人に

伸一くんを預かったカーヒル家の人たちは、「特別に子どもたちと長い会話をすることはありませんが、私たちは、自分自身のために考える事、疑問を持つ事、今までになされてきた事を当然と思わず、常に新しい事に挑戦するよういつも子どもたちに話しています。子どもとの会話で一番多い話題は、今日の出来事、家族、そして友達のことなど」と話してくださいました。



は通じないし、むこうの人にとってみれば、逆にはつきりと言つてあげるのが親切だという考えを持っているのだと僕は感じました。
日本へ帰国する前に、僕を待っていてくれる人たちのおみやげは買いましたが、自分のものは買いませんでした。ダボでの思い出だけで十分と感じたからです。今後、より多くの学生たちの交流が生まれたいなあと思います。

「私達は、誓湖さんから日本の事を聞き、知識が豊かになる事を本当に楽しみました」
誓湖さんはとても歓迎するお客さんで、美濃加茂や日本のすばらしい親善大使でした。言葉の相違はあまり問題ではありませんでした。彼女がちょうど帰国する頃にお互いがよくわかるようになってきたので、もう少し長い間滞在したほうが良かったようです。
「私たちは、誓湖さんから日本の事を聞き、知識が豊かになる事を本当に楽しみました」



視野を広げて

はばきたい

加茂高三年 長谷川明子さん
 タボのデルロイ高校に通い思
 ったことは、学生が本当に自由
 ですが、はじめもあることです。
 また、タボはクラスが小人数
 であるため、先生と生徒の対等
 なコミュニケーションを通して、
 授業が進められます。

学校では、タボの生徒の様子
 をよく観察できましたが、私に
 とっては退屈でした。というの
 は、ホストファミリーの子（メ
 リサ）にくっついて行動してい
 たので、なかなか他の子と交流
 する機会がありませんでした。
 しかし、最終日に初めて、メリ
 サから離れて授業を受けたところ、
 いろいろな生徒が話し掛け
 てくれて、それまでの自分の自
 主性のなさを反省しました。



今回、反省点はいろいろあり
 ますが、タボで本当に楽しく過
 ごし、視野を広げられたことをさ
 らしく思います。私は、出発前、
 言葉の心配よりも、ものの考え
 方の違いを心配していました。が、
 帰国後、ホストファミリーに、
 「交換留学生は異なった文化を
 持っているの、最初は、留學
 生の習慣や言葉を理解すること
 は難しいかもしれないけれど、
 広い心があればこそ、両者の間
 に絆が生まれるんだよ」と言わ
 れ、とても安心しました。将来
 は、他の国にも訪問して世界中
 に友達を作りたいと思います。

タボで親友が
できたぞ!!

西中三年 小津準策くん

初めての海外体験で出発前は
 不安でしたが、タボの学校へ通
 うようになって、すぐその不安
 は吹き飛んでしまいました。学
 校では、皆が話し掛けてくれ
 どの子もとても温かく迎えてく
 れました。お陰で、たくさん
 の友達と、また、親友（ロベツト）
 もできました。ロベツトとは、
 図書館でオーストラリアと日本
 のことについて、いろいろ話
 したり、時には、彼の家へ夕食に
 招待されました。ロベツトは、



今回の交換留学生で美濃加茂に
 来たいと言っていたので、とて
 も楽しみです。

ホームステイを通じて、親子
 の会話がとて多いと感じまし
 た。また、子供たちは、小さい
 時からアルバイトをし、自分で
 おこずかいを稼いだため、日本
 の子どもに比べて責任感、自主性
 が強いと思いました。このよう
 な幼少からの教育が反映してい
 るのか、タボの人々は、日本人
 のように学校の授業でわざわざ
 学習しなくても、お互いに人権
 を尊重し合い、人をいたわるこ
 とを自然に身に付けています。

帰国後、ホストファミリーか
 ら「私たちは、準備と少しでも
 長く一緒に過ごし、お互いに分
 かり合おうとしました」と言わ
 れ、改めて、コミュニケーション
 の大切さを感じました。

タボの生活

タボの人って

こんな感じ

タボでの生活を体験する中で
 日本の交換留学生たちが感じた
 農業、買物、スポーツなどに
 ついての印象を質問形式にして
 タボ市への出発前に依頼、帰国後
 学生たちからの報告をまとめて
 みました。

日本との生活、習慣の違いを
 特に感じるところは、どんな点
 か。

食事については日本の主食で
 ある米は、あまり食べず、パン
 食が中心。朝や昼は、軽く済ま
 せ、夜は家族揃っての食事とな
 り、量が多い。お菓子など間食
 をよくする。

日本ではほとんど毎日風呂に
 はいるが、こちらではシャワー
 で済ませる。

年齢は関係なしに、いろんな
 人と会話をする。日本人のよう
 に肩書きによる縦の関係や建て
 前だけの関係は少なく、とても
 仲がよい。親子の会話が常にあ
 り、子どもでも一人の大人とし
 て扱われる。

日本の店などでは見られない
 ものがあるか。また、タボ市の
 街並みは、当市と比較してどう
 か。

商店街にはあらゆる店が並び、
 一階建ての建物ほとんどでま
 とめ買いがしやすく、店員さん
 がとても親切。日本ならどこで
 もある自動販売機がタボにはな
 い。タボの人たちは、目的の
 がある所しか行かないようだ。
 混雑しているのは、食品関係が
 一番多い。

店と住宅街が別れていて、道
 路なども広く清潔な印象。



両国の高校生の

違いにびっくり!!

加茂農林高三年 西村とし江さん



オーストラリアへ出発するまでは、英語が話せるかどうか不安でしたが、ダボ高校の皆が、少々英語が通じなくても、とても明るく接してくれたので、言葉の障壁などはほとんど感じませんでした。

学校生活の中で、特に印象に残ったことは、一クラスずつまわって、一日中、折り紙で鶴の折り方を教えたことです。その時は、なんでこんなに一日中、鶴ばかり折らなければならぬんだらうかと思っていましたが、後になってやっと理由が分かりました。ダボ高校の皆が、八月六日の広島・原爆投下の犠牲者の冥福を祈るために、鶴を折ってくれていたのです。普段、直接私たちが知らないだけで、世

界各国でこのように世界平和が訴えられているんだと改めて認識しました。

ある日、ダボ南高校の文化祭を見に行きましたが、一口に言っただけで、私は、ダボの高校生が歌ったり踊ったりするのを見て、とても感動しました。また、同じ高校生とは思えませんでした。やはりダボの学生は、自分の意思表示がきちっとでき、とても実行力があると思いました。

私は、ダボ滞在を通して、特にオーストラリアと日本の学生の相違を感じてきました。

大自然に感動

西中三年 伊藤 留奈さん

出発前は、いろいろ心配なところばかりでしたが、ダボに来て、まず、どこまでもどこまでも続く広大な土地、豊かな自然、地平線を彩るきれいな夕焼け空に出会い、私のちっぽけな不安など、どこかへ飛んで行ってしまいました。また、ホストファミリーとの生活、学校生活の中で、ダボの人々の心の温かさを感じ、すっかり家族の一員で、まるで前から居たような感じでした。

単語だけでも、また表情や行動で意思表示しても理解してくれ

たので、無理に英語を使わなくても気持ちが通じ合っただけです。

学校では、初対面の子でさえも、廊下ですれちがえば、「ハロー！」と声を掛け微笑んでくれる。とても開放的な感じがした。お陰でたくさんの友達ができました。また、授業中、生徒はゲームやお菓子を食べているけれど、分からないことがあればすぐ質問していました。日本のように受験勉強専門の授業ではなく、とてもゆとりがあるように見え、日本の授業に慣れている私には、こんな授業があるのかと信じられませんでした。

ダボの人々の心の広さと温かさを知った今、将来、もう一度ダボへ行きたい。それまでに、もっと自分の気持ちが伝えられるよう英語をマスターしておきたいと思っています。



ダボの生活

ダボ市では、小麦や綿花、羊や牛の放牧などが盛んであるが、日本の農業と比べてどんな点で違いを感じるか。



農場へ行っても驚く事は、その広さ。そこには、たくさん羊や牛が放牧されている。広い範囲を区域に分け、一つの区域の草を食べたら次の区域に放牧をするといった形をとる。また、ダボ市街地付近では、兼業として羊や牛を飼う人も少なくない。学校にも専用の家畜農場があり、実際に羊や牛、豚などが飼われ、農業の時間もあるようだ。

オーストラリアで行われるスポーツは、何か。土曜日はスポーツの日となっているようですが学生たちは、どんなスポーツをするのか。日本のようなクラブ活動はあるのかなど。

日本で盛んな野球は、オーストラリアではあまり見られず、代わりにフットボール、ラグビー、ホッケー、クリケット、ゴルフなどをする人が結構多い。各高校では曜日を決め、午後から二時間あまりをスポーツの時間にあてたり、土曜日には、自分のスポーツクラブの練習に行ったりする。平日の放課後は、クラブ活動はなく、それぞれ個人でスポーツをしている。



学生たちを引率し、ダボでは市内の学校を回って、授業風景や生徒集会などを見てこられた二人の先生方には、ダボの学校の生徒たちの印象を、またこちらの生徒を受け入れてくださったダボの学校の校長先生より生徒の印象などについて報告いただきました。

渡辺俊幸

東中校長

学校の授業は、一学級三十人が上限で、少人数の主体性を重視したもの。ダボのすべての学校で個人尊重を徹底した指導がなされています。個人を大切に、枠にはめずその場その場を自分で判断して行動する事に重点が置かれた教育のようです。

この交流は、民間外交としての深まりや広がりが見られたすばらしいもので、お互いの国と国との違いを理解しあう事は、見方や考え方の違いを理解することにつながり、大変意義深い事。生徒も自分も親友ができ、かなりの面で相互理解が深まったのではないのでしょうか。

ダボを出発する時、子供たちがホストファミリーの人々や学校の先生と別れを惜しんでなかなか飛行機に乗らなかった事からも、いかにこの交流が意義深かったかが分かるでしょうね。今後の国際交流に大きな道ができたようです。

岡田健司

西中教諭

学校の全校集会を参観した時の事。壇上に誰かが登れば、生徒たちは話を聞く態度が確実にでき、これから自分が何をすべきかが分かっています。

ダボの学校への訪問で、特に印象深いのは、デルロイ高校で行なわれた討論会です。三人ずつの生徒代表と大人が、共通のテーマについて議論し合い、次々と相手の弱点を捕まえ自分の論理を展開していくもので、審査員もつき、それぞれの話しぶりを評価採点し勝者を決めていきます。その内容はとても質が高く、単なる発表だけでなく、個々が自分の意見を持っていることに大変驚かされました。ダボでの学校視察を終えての印象として、生徒たちに確実に自主性や自立性が育っており、自由の裏側にしっかりした個人の自立と責任を持たせる教育がなされているようです。



ダボの学校長より 交換留学生たちの印象

最初は、大変おとなしかったが、自分たちの英語にある程度自信を持ってからは、学生や先生と会話をしようとしているようでした。学校の全校集会での自己紹介でも、はっきりとスピーチをし、聞く側も興味を示していました。また、彼らは、学校でたくさん友達をつくり、学校生活に適應できたように思いました。

私たちは、交換留学生が学校に通う事は、非常に大切であると思います。なぜならば、彼らはたくさんさんの学生と接し、ダボの学校では学生が何をしているかを見る事ができるからです。ダボの学校では、授業中先生

の話が完全に理解できるように、どんどん先生に質問するように奨励しています。私たちは、先生がただ講義をするのではなく、グループ活動をし体験を通じて学ぶ事を好みます。教科書は、学習を行う上でのきっかけを与えるものとして使われています。ダボの住民は日本文化についてはほとんど知らない。私たちは、伝統的の日本文化、家庭生活、学校生活、日本では企業がどのようにならなければならないか、大変興味があります。

渡辺校長先生とホストのメモリアル・ガーデン

8月4日(土)、動物園見学から帰宅したところ、ホストのご主人のケイトが一生懸命、花壇を作っていました。私は、これは手伝わねばと、作業に取り組むうち自然にお互いの気持ちが通じ合い、「ケイト&トシのメモリアルガーデン」と、コンクリートへ刻むことに。花が咲く頃、再びダボを訪れたいと思います。



留学生：ダボのウェスタン・ブレイズ動物園に行きました。僕たちがイメージする動物園を遥かに越え、自然の中に動物がいるみたいで、スケールの大きさにただただ驚くばかり。放し飼いの動物を捕まえるのに一生懸命でした。

ラリー：動物園内をバスで移動する中、女の子たちは、静かな男の子たちと違って、よくおしゃべりをし、楽しんでいました。

交換留学生たちの深い絆

ラリー・アーチャーと美濃加茂の 交換留学生たちとの交流



皆さん、こんにちは！僕は、昨年、ダボからの第一号の交換留学生として、美濃加茂市でホームステイしたラリー・アーチャーです。僕は、四つの家庭でお世話になったお陰で、より幅広い日本文化や日本人の生活観を学ぶことができました。僕の美濃加茂滞在は、

筆舌に尽くし難いほど素晴らしい体験でした。だから、今回、美濃加茂からの交換留学生がダボに来るのを本当に楽しみにしていました。僕の家族は様子をホストしました。また、よく留学生の皆さんを家に招待して一緒に過ごしました。僕が美濃加茂に居る間、ホストファミリーの他にもいろいろな人が世話をしてくれたので、今回は僕がお返しをする番だと思い、いろいろ計画を立てましたが、悪天候が続いたため、大半が中止になってしまいました。

家庭生活においては、僕が日本で感じたのと同様に、交換留学生には、生活様式が異なり、日常生活のささいなことさえ、かなり違って見えたでしょう。また、学校生活においても、僕は、一カ月間、美濃加茂高校へ通って感じたけれども、日本とオーストラリアの学校は大きく異なります。僕たちの学校は、先生と生徒が対等な関係だし、厳しい校則が無いので彼らは、僕たちのことを怠け者と思ったかもしれない。僕の学校、南ダボ高校の学生たちは、交換留学生を交えた学校生活を大いに楽しみました。彼らは、日本からの親善大使としてよくがんばり、またダボの人々にとっても好かれました。今、僕は、彼らを心からほめてあげたい気持ちで一杯です。

皆さん、こんにちは！僕は、昨年、ダボからの第一号の交換留学生として、美濃加茂市でホームステイしたラリー・アーチャーです。僕は、四つの家庭でお世話になったお陰で、より幅広い日本文化や日本人の生活観を学ぶことができました。僕の美濃加茂滞在は、

留学生：ある夜、ラリーの家へ夕食に招かれました。ラリーは陽気でジョークが大好き。ラリーの家族全員がラリーのような性格。ディナーのメニューは、ラム肉、ジャガイモ、野菜、ライスの四種類。ラリーの家族は大の味噌汁好きで、とうふを具にインスタントの味噌汁を作ってあげました。

ラリー：言葉の障壁があるにもかかわらず、僕たちはお互いに不思議と理解できました。



留学生：ラリーの家族に連れられ皆でゴルフをやったのですが、珍プレー、好プレーの連続。中には、初めてのわりにはうまいプレーで、ジャンボ尾崎というニックネームを付けられた子もいました。

ラリー：皆が今までに、こんな自由を味わったことがないかのよう、ゴルフを楽しんでいました。



留学生：夕食前にラリーの家で、面白い遊び方で卓球を楽しみました。それは、四人で台の回りを走りながら打つ、ピンポン・ラウンドというゲームで、敵も味方もなく、失敗すると次から次へと交代します。うまい、下手を抜きにして楽しめる方法があるんだとオーストラリア人の発想に感心。



留学生：皆でアイススケートへ行きました。ラリーが熱心に指導。スケートリンクは、暗く、ミラーボールやビートの高い音楽で、まるでディスコみたい。靴を借りるとき、cmとinchの違いにてこずり、揚げ句の果て、自分の靴を脱いで係員に見せました。

ラリー：皆うまく滑れるまで、あきらめずがんばりました。僕は、この忍耐力は、日本人の特徴の一つではないかと思いました。



美濃加茂彫刻シンポジウム'90

ファイナルセレモニー

親と子の造形教室

彫刻の街づくり

一か月間にわたり続けられてきた七人の作家による彫刻公開制作が終了。九月十六日(日)、前平公園の多目的広場でファイナルセレモニー(完成式)が行われました。作家たちは、それぞれの感性で私たちの作品を見てほしいなどと話し、この公園に彫刻文化の広がりを見たい。また、この日「親と子の造形教室」に約八十組ほどが参加。後日、木曽川の護岸堤に作品が設置されます。



親と子の造形教室

作家と作品名



サトル タカダ BIO-BRIDGE '90



塚 脇 淳 地の国



重 振平 女武神騎行'90



レオカトル ラキータ 静寂なる朝の露



成田武雄 SORI No.118



カルロス・リザリチュリー 無題



長澤知明 鉄の領域43-7

産業祭の出展(店)者は

申し込みを

十一月十日(土)・十一日(日)に開催される産業祭に出展(店)を希望される方は(市内で製造、生産している事業所、又は販売をしている方に限る)十月十二日(金)までに申込書を提出してください。

なお、申込書は市商工観光課(内三三)又は、市商工会(内二一八〇)にあります。

計量器(はかり)の

定期検査を実施

取引上及び証明上の計量器(はかり)の検査は毎年一回義務付けられています。

累計量検定所では、次の期間に定期検査を実施しますので手数料と印鑑を持参の上ご来場ください。

期日	時 間	場 所
10月16日(日)	午前10時～正午 午後1時～午後3時	加茂野連絡所 津屋連絡所
17日(月)	午前10時～正午 午後1時15分～午後2時30分 午後2時45分～午後3時30分	下米田連絡所 伊深連絡所 三和連絡所
18日(火)	午前10時～午後3時	山之上栗実農協
19日(水)	午前10時～正午 午後1時～午後3時	古井連絡所 下古井公民館
22日(土)	午前10時～午後3時	美濃加茂役所
23日(日)	午前10時～午後3時	

天ぷら油と

牛乳パックの回収

市と生活学校では「限りある資源の有効利用を図るため、また、ふるさとの河川をきれいにするために」使用済み食用油と牛乳パックの回収を行いますのでご協力をお願いします。

回収にあたってのお願い

牛乳パックは、貴重なバルブ資源です。空になった牛乳パックは、別記処理方法の手順のように入洗い後、からげて出してください。

今後定期的回収する予定ですが、今回はジュースやコーヒのパックは出さないでください。

台所のキッチンストレーナー 半額であっせんします

川をきれいにする運動・ブルーリバー作戦の一つとして市では台所から出る調理くずが川へ流出するのを少なくするため、1mm目のキッチンストレーナーの普及を図っています。

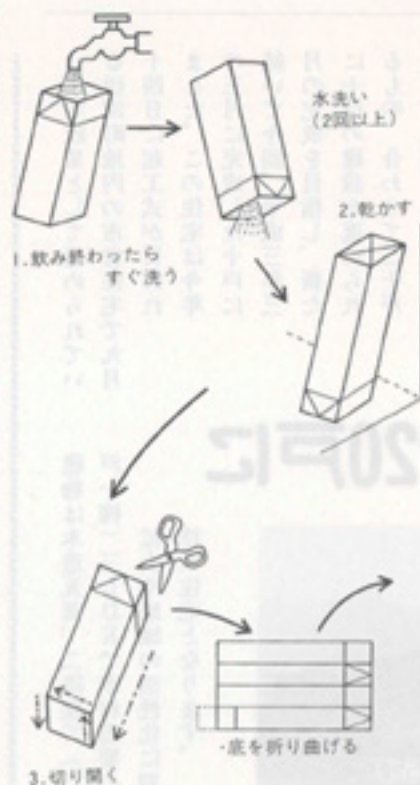
今年度は市から補助金が出ますので購入希望の方は各連絡所または市生活環境課（内307）まで申し込みください。

キッチンストレーナーは定価が824円で自己負担424円、市補助金400円となります。

幹線期間 10月31日（水）まで
サイズ 三種類ありますので、台所で大きさを計ってから申し込んでください。

品番	フランジ径A	直径B	高さC
(1)	135	110	110
(2)	140	120	110
(3)	145	120	110

(単位: mm)



使用済みの食用油は適量な容器に保管しておいてください。回収は十一月下旬に行いますが、月日、場所、時間については来月の広報でお知らせします。

4. 束ねる(できれば30枚づつからけてください)



連絡先
○美濃加茂市生活学校
大島 愛子
電話 26-0220
○美濃加茂市生活環境課
電話 25-2111

美濃加茂の自然を訪ねて ⑤

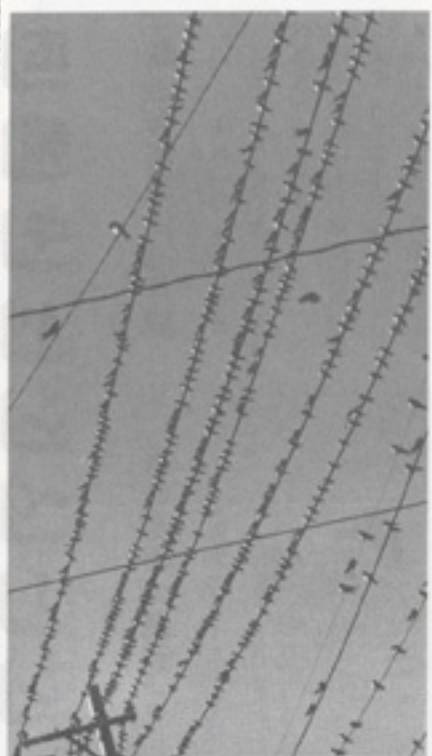
美濃加茂の鳥その1 コシアカツバメ

木曾川の川面に水蒸気が立ち昇り始める初秋から中秋の朝、美濃加茂市の市街地OS通りの電線に、多い時にはヒナを入れ、四ノ羽ほど集まる鳥がある。よく見るとツバメより少し大きめ、腰が赤茶色で尾が長い。中東濃に局所的に分布する鳥で、「ジュリリ、ジュリリ、チュルチュル」と鳴く。コシアカツバメである。

南の島へ「渡り」をするまでの一か月あまり、毎朝広範囲からこの美濃加茂市に集まり、電線や霜の降りた日には屋根の上で朝日に体を暖めている。そして日ごとに集まってくる数が増えていく。これから「渡り」をする事を仲間たちに伝え合っているのだろうか。なぜこの鳥がここに集まるのかは定かでない。

夏鳥として四月下旬に渡来し、コンクリートの建物の天井や壁、橋げたなどにとくりを縦に割ったような形の巣を作り、集団で繁殖することが多い。市内にはおよそ百果、五、六百羽が生息していると思われる。

(日比野 安和)



第3回市議会定例会

福祉・建設事業などを審議

市議会第三回定例会は、8月31日から9月11日まで開催され、14案件が可決、認定などされ、一般会計は2億2,319万6千円追加して予算総額115億883万3千円となりました。

補正予算の主な内容

福祉事業の充実費

介護者研修用ビデオデッキ購入：二台、寝たきり老人のためのベッド、エアーマット、車イス各五台、ワンハンド車イス：二台など、高齢者福祉ガイドブック作成、福祉基金積立金の補正、県営ほ場整備事業

伊深町下沖地区のは場整備に要する調査設計費など

補助事業の増額に伴う補正

(土木関係)

西町1作り割線、森山1今線



伊深市営住宅 10戸建設で20戸に



今年の3月に完成した10戸5棟

住宅政策として進められている伊深町地内の市営住宅で九月十四日に起工式が行われました。この住宅は今年の三月に完成した十戸に続いて今回、平成三年三月の完成を目指し、新たに十戸の建設が進められるもの。合わせて二十戸の市営住宅が完成します。

建物は木造瓦葺、二階建て(二戸一棟)三LDKで木材需要の拡大や地域の活性化に期待の住宅となります。

田島1飛鹿線、鶴飼道都市下水路の建設費
県営事業の増額に伴う補正
蜂屋町の諸田橋、三和町の納古橋、山之上町田畑地内の急傾斜崩壊防止(的場)負担金
単独事業の補正
下水道関連の側溝改良工事など、小中学校増設等設計委託(下米田小の校舎改築および東中の体育館改築に関する設計

委託料、自治会公民館施設整備費補助、国際文化交流事業
平成二年度国民健康保険
会計補正予算
二千九百十八万八千円を追加して、補正後の予算総額十七億四千二百三十四万四千円
平成二年度
下水道事業会計補正予算
二千九百十八万八千円を追加して、補正後の予算総額十七億四千二百三十四万四千円

広報「キャンパス」

高齢者雇用促進月間

十月一日～三十一日

高齢者のために次のような給付制度があります。

■六十一歳以上の継続雇用制度を導入する事業主

■六十歳前半の高年齢者を四官以上雇用する事業主

■六十歳以上の定年退職予定者に公共職業訓練を受講させる事業主

■高年齢者などの就職の難しい人を安定所の紹介で雇用する事業主

■高齢者のための働きやすい職場づくりを進める事業主

詳細は美濃加茂公共職業安定所(ハローワーク美濃加茂) ☎二五二二七八



労働保険適用促進月間

十月一日～三十一日

労働保険は、雇用保険と労災

薬と健康の週間

十月十七日～二十三日



医薬品は使用上の注意をよく読み、使用期限、用法用量などを守り、正しい使い方をしなければなりません。特に高齢者は肝機能低下のため副作用が起こりやすくなりますから注意しましょう。医薬品の使用及び保管方法に不明な点があったら医師、薬剤師など薬の専門家に相談してください。

赤い羽根共同募金

十月一日～三十一日



最近の社会福祉、なかでも在宅の障害者や寝たきりの老人の



福岡国体

ボートの飛水会三連覇に輝く



日比野さん（一番右）

場。当日は先行逃げ切りのチームが、強豪トヨタ自動車、東レ滋賀を相手に中盤リードを許しながらゴール手前で逆転した展開はさすがに覇者の強み。ボート国王の意地を見せてくれました。日比野さんは「抜くぞとだれかが叫んで……あとは、精神力がすべてでした」と、勝利の感想を語っていました。

精薄施設 可茂学園

可児市に建設中

福岡国体夏季大会に出場した岐阜県代表のボートチーム飛水会が十二日遠賀川灌漑場において見事三連覇を達成しました。このチームに、美濃加茂市からは日比野幸三さん（三九）が加わっています。

メンバーを組むことに決定したのが七月と出遅れたため、練習は昨年より多くして大会に出

十八歳以上の精神薄弱者の方が、日常生活において必要な動作、習慣を身に付け、障害を克服するための施設が可児市瀬田に建設されています。これは「社会福祉法人可茂会（藤掛善理事長）が一万平方メートルの土地に鉄骨造り平屋建て延べ

「まごころのこもった行政」の実現にあなたの声を！

10月14日より「行政相談週間」が始まります。

この機会に国、県や市あるいは、JRやNTTなどの特殊法人の仕事について、要望事項や苦情をお持ちの方は、ご相談ください。

当市では、総務庁長官より「行政相談員」を委嘱されている古沢義正さんが、つぎのとおり行政相談所を開設します。保険・年金・税金などお気軽にご相談ください。

月	日	曜日	時 間	場 所
10月	24日	水	13時～16時	市中央公民館
	25日	木	9時～11時	加茂野連絡所
	26日	金	9時～11時	上古井公民館



自治会野球

西町北一・二が優勝

第二十三回自治会親善野球大会は八月十九日から行われ、総勢百十五チームにより四日間熱戦が繰り広げられました。決勝は西町北一・二が甘屋・下川浦チームを二対一で破り三度目の優勝を飾りました。

三位は下町一と西町東の二チーム。

保険の総称です。一人でも従業員を雇用している場合、強制加入となっています。未加入の方は、今すぐ手続きをしてください。

平成元年十月一日から一週間の所定労働時間が二十二時間以上の上のパートの方も、一定の労働時間を満たせば雇用保険の被保険者となります。

詳細は美濃加茂公共職業安定所（ハローワーク美濃加茂）☎二五二二七八

全国防犯運動

十月十日～二十日



この運動は警察・市町村・関係機関、団体及び地域のみならず、市民が一体となって、一人ひとりの防犯意識を高めて「安全で住みよい地域社会」を築こうとするものです。

今回の運動は、

- 自動車盗、侵入盗などの防止
- 幼児、児童が被害者となる犯罪の防止

を重点に推進します。

ための対策など、高齢化社会の到来に対応した福祉サービスの要望は高まる一方です。この運動の理解と関心を高めみなさんの善意を「赤い羽根」にご協力ください。

国民年金制度推進月間

十月～十一月

美濃加茂社会保険事務所と市役所年金係では、合同により相談所を開設します。

相談所を開設します

期 日	時 間	場 所
10月22日(日)	午前9時～12時	上古井公民館
"	午後1時～4時	下米田連絡所
23日(月)	午前9時～12時	山之上連絡所
"	午後1時～4時	下古井公民館
24日(火)	午前9時～午後4時	中央公民館
25日(水)	午前9時～12時	加茂野連絡所
"	午後1時～4時	蜂屋連絡所
26日(木)	午前9時～12時	伊深連絡所
"	午後1時～4時	三和連絡所
28日(土)	午後1時～9時	市役所市民課

詳しくは市民課年金係にお尋ねください。（内線二三三・二三四）

市民 サロン

ポーズですよ



新池町3丁目

朝日陽介くん(4才) 剛太くん(1才) おとうさん おかあさん

おちゃめな性格の陽介くんとお兄知りしない剛太くん、今日は、前平公園の芝生へサッカーボールを持って、遊びにやってきました。
お父さんもお母さんも一緒に、二人ともとてもたのしそう。
仲よく走りまわっていました。
が、やはり男の子同志、ちょっとした事でけんかをする時もあるみたいです。

季節の話題



耳をすまして……
秋のメロディ

虫の声を聞き分けて、深まりゆく秋の夜を楽しもうと、九月九日、市芸芸連盟による「秋の虫を聞く会」が行われました。
市内では、前平公園と森山公園周辺に、マツムシ、スズムシが最も繁殖していると言われていたため、この二カ所に一般市民や芸芸連盟会員、そして渡辺市長ら約百人が集まりました。



チリチリ、チ・チ・チ、ガチャガチャガチャと虫の演奏の続く中で、今回のテーマは「マツムシを聞き分ける」となっているため、三和の安藤志郎教頭先生がマツムシの生の声をテープに録音して、これがマツムシの鳴き声と説明。

「チリチリチリ」と鳴く声にこれが本当のマツムシかと思ひ、よく聴いてみると「チン・チロリン」とも聞こえます。

このように、微妙な声の違いに納得しつつ、公園周辺を歩きじっくりマツムシの鳴き声を楽しみながら、季節と自然の素晴らしさを満喫しました。

仲間たち

手作り絵本サークル

くるみ

をもとに本づくりをすることは、親子のつながりも生まれますし、「世界で一番しかない絵本」づくりは、とても楽しいですよ。
最近では、動く絵本や飛び出す絵本などの新しい絵本づくりに挑戦したり、みんなの共同作品として紙芝居を作り発表なども行っています。

会員数は十五人、月に一回は情報交換をしたり、年二回の展示会に向けての絵本づくりで、自分の出来ないところを他のメンバーに教えてもらったりする場として定例会を設けています。

また、毎月第二土曜日には、図書館で子供たちに絵本の読み聞かせも行っています。

まず簡単な絵本づくりから始めてみようかなと思われる方は、中島(二六―二一八四)まで



ほのぼの ニュース

カボチャで虫カゴ作り

収穫の秋を迎え、伊深保育所へ園児の父兄から大きなカボチャが二個届けられました。

大きなカボチャは玄関に飾り、小さい方をどうしようかといろいろ話していたところ、一人の園児が子ども園からのアイデアを提案。「このカボチャを使って、エサのいらない虫カゴを作ったら便利だよ」との言葉にみんな賛成し、さっそく虫カゴ作りに挑戦しました。

ノコギリでこのカボチャを二つに切った後、年中、年長の園児たちが、スプーンで中身をくり抜き、竹ひごを立てて完成。園児たちは、出来上がった二つのカボチャの虫カゴを眺めながら、「なにを入れようか」、「このカゴには百匹くらい虫が入るぞ」、「バッタやカブト虫、それとも……」などと思い思いに入れたい虫を頭に描いていましたが、「カボチャを食べる虫でなきゃだめぞ」とか、「虫がカボチャを食べたら、逃げちゃうじゃない」などの話も生まれ、虫カゴに入れる虫については、なかなか難しかったようです。



わが家の本々

「秘密の花園」

フランシス・ボジソン・バーネット著

柴田亜紀さん(伊深町)



貴族社会に生きる子どもと、

その家に召使いとして使われている娘の弟との触れ合いを通して、次第に子どもが成長し、自立していく様を描いた作品です。体の一部が不自由でわがままに育った男の子コリン、父親と言えは仕事に明けくれ息子には無関心、まるで腫れ物に触れるかのごとく彼を病人扱いをする人達の中へ、親類で身寄りのなくなった女の子メアリーがやって来ます。わがまま育ちのメアリーでさえ、この家のコリンを見て、手がつけられないと思う

はどの子でした。しかし、ふとしたきっかけでメアリーは以前コリンの母親がそこで死んでから、だれも近付こうとしなかった庭を、初めは好奇心から、やがては素直な心を持つデイコンと、コリン三人が協力して、大人の力を借りずに庭を元の美しい園に再現していくこうとするのです。そして、コリンもメアリーも次第に子どもらしく素直に成長を遂げていくのです。

子供たちの純粋な世界がストレートに表現された一冊です。

交換学生の長期留学

加茂高校二年生の堀部哲也君は八月二十五日から一年間ミネソタ州・ワイザタ市へ留学しています。

ロータリークラブが国際的に視野の広い青少年の育成事業の一環として行う交換留学生で、ホームステイをしながら長期にわたるアメリカで体験留学をしています。

堀部哲也君、アメリカへ

生が日本の事をよく知っているのに驚きました。メイト・イン・ジャパンは全米で有名です」と近況を述べ、今後たくさんの人と交流を図ると便りがありました。



ケビン君美濃加茂へ

カナダから



美濃加茂ロータリークラブの交換学生として来市しているのはカナダ・オンタリオ州・サンダーベイ出身のケビン・モリス君(十八)。

ロータリークラブからの派遣で八月二十五日に来市。美濃加茂高校二年生に編入して一年間留学します。彼は、フットボール・バスケットボール・サッカーなどのスポーツからサキソホン・ピアノ演奏まで習得している万端派のタイプ。ボランティア活動など功労者に贈るデイユーク・エリザベス賞も受けています。

保育所(園)の入所受付案内

平成三年度の公・私立の保育所(園)の入所受け付けを次の日程で行います。入所申請書は市福祉事務所が最寄りの保育所(園)でお渡しいたします。

なお、現在入所中の児童で、来年以降も引き続き入所を希望される場合も改めて申請してください。不明な点は市福祉事務所児童係(内三三三)まで。

受付日	受付時間	受付場所
10月22日(月)	9:00～11:30 13:30～16:00	太田第2保育所
10月23日(火)	9:00～11:30 13:30～16:00	三和保育所
10月24日(水)	9:00～11:30 13:30～16:00	加茂野保育所
10月25日(木)	9:00～11:30 13:30～16:00	蜂屋保育所
10月26日(金)	9:00～11:30 13:30～16:00	山之上保育所
10月27日(土)	9:00～11:30 13:30～16:00	森山学園
10月28日(日)	9:00～11:30 13:30～16:00	古井第1保育所
10月29日(月)	9:00～11:30 13:30～16:00	下米田保育所
10月30日(火)	9:00～11:30 13:30～16:00	伊深保育所
10月31日(水)	9:00～11:30 13:30～16:00	明応保育所
11月1日(木)	9:00～11:30 13:30～16:00	太田第1保育所
11月2日(金)	9:00～11:30 13:30～16:00	加茂学園
11月3日(土)	9:00～11:30 13:30～16:00	古井第2保育所
11月4日(日)	9:00～11:30 13:30～16:00	たちばな保育園

フオークダンスと民謡 サークル会員募集

初心者を対象に、男女を問わず募集します。お気軽に参加ください。

●とき 毎週水曜午後一時

●ところ 市中央公民館

●講師 高木 美恵子先生

●会費 月額二千元
●申込先 春田まで
☎二六二二八九四



「第六回津田左右吉賞」 少年の作文を募集

津田左右吉博士顕彰会では、郷土の生んだ偉大な歴史学者津田博士(文化勲章受賞者・美濃加茂市名誉市民)の遺徳をしのび、博士の業績、人柄、信念を後世に伝え、二十一世紀を担う児童、生徒の健全な成長を願って「津田賞制度」を設けています。

美濃加茂市、坂祝町、高加町の小学生(五・六年生)が中学生ならどなたでも結構です。ご応募ください。

■対象と題

小学校五・六年生の部

「私はこんな人になりたい」

「私の先生」「ふるさと」

中学生の部

「私の将来」「郷土の先人に学ぶ」「郷土を思う」

■賞

小・中学生の部とも最優秀賞各一・優秀賞各一・佳作数名に賞状と記念品を授与し、

応募者全員には参加賞を贈ります。

■発表

十二月一日(土)

市中央公民館で入選者による発表会を開催

■応募締切

平成二年十一月五日(月)

■応募先

津田左右吉博士顕彰会事務局
市中央公民館内社会教育課
☎二五二四一四一

岐阜県最低賃金の改正

岐阜労働基準局では、県内で働く全ての労働者に適用される「岐阜県最低賃金」を十月二日から改正します。

改正後の最低賃金は、日額四千六百七十七円(改正前三千九百七十四円)・時間額五百二十一円(改正前四百九十七円)です。

この最低賃金は、臨時、パートタイマー、アルバイトなどといった雇用形態に関係なく全ての労働者に適用されます。

最低賃金の対象となる賃金は通常の所定内賃金に限られ、ボーナス等臨時の賃金、休日、時間外などの割増賃金及び通勤手当、精進手当は対象となりません。

なお、著しく労働能力の低い方などで、岐阜労働基準局長の許可を受けた方については、適用除外することが認められています。

第十三回

市民 バレーボール大会

●とき 十一月四日(日)

午前九時から

●ところ 中濃体育館ほか

●種目 一般男子・家庭婦人

●競技規則 本年度日本バレーボール協会九人制規則による

●チーム編成 原則として一自治会単位とするが編成が困難な場合は、同一地区内の隣接する自治会と合同で編成することが出来る。

●ランク別 A・B・Cランク

●申し込み 十月二十一日(日)の午後五時までに中濃体育館内体育課☎二六二二四一まで

●代表者会議 十月二十五日(木)午後七時に中濃体育館へ代表者が出席すること。



なんでも相談室

美濃加茂市高齢者職業相談

- とき 毎週月曜日・水曜日・金曜日
午前9時～午後4時
- ところ 市役所西館相談室(内318)

婦人就業援助センター

- とき 毎週月曜日・木曜日
午前10時～午後3時
- ところ 市役所西館相談室(内318)

心配ごと相談

- とき 毎週水曜日、午後1時～4時
- ところ 中央公民館和室(☎25-4141)

結婚相談

- とき 毎週土曜日、午前9時～正午
- ところ 中央公民館和室(☎25-4141)

愛のテレフォン

- とき 木曜日・日曜日・第2・第4
土曜日・祝日を除く毎日
平日＝午前8時30分～午後4時
土曜日＝午前8時30分～正午
- ところ 家庭児童相談室(☎25-1110)

教育相談

- とき 毎週月曜日・火曜日・木曜日
金曜日、午前9時～午後4時
- ところ 市役所西館相談室
- 内容 教育に関する電話相談・面接相談・訪問相談など(☎25-3999)

法務局出張法律相談

- とき 毎週第3水曜日(休日の場合は中止)、午後1時～4時
- ところ 中央公民館3階和室

国税の税務相談

- とき 10月11日(木)
午前10時から午後3時
- ところ 西館4階第6会議室

老人介護の相談

- とき 年中無休・24時間
- ところ さわやかナースングピラ内の在宅介護支援センター
☎27-2500
- 内容 老人の在宅介護相談

可茂保健所では、毎週月曜日午前9時から十一時まで行っています。不用犬の引き取りは大



不用犬の引き取り
一時中止します

- 申込期限 十月十九日(金)まで
- 申込方法 直接窓口で申し込

市生活環境課では、平成三年度の家計簿をあっせんします。ご希望の方は、どうぞお申し込み下さい。

来年の家計簿を
あっせんします

最近、犬に対する苦情が増えていいます。犬は必ずつないで飼ひ、他人に迷惑にならないように心掛けましょう。

犬に対する苦情が増えています。犬は必ずつないで飼ひ、他人に迷惑にならないように心掛けましょう。

犬に対する苦情が増えています。犬は必ずつないで飼ひ、他人に迷惑にならないように心掛けましょう。

犬に対する苦情が増えています。犬は必ずつないで飼ひ、他人に迷惑にならないように心掛けましょう。

犬に対する苦情が増えています。犬は必ずつないで飼ひ、他人に迷惑にならないように心掛けましょう。

犬に対する苦情が増えています。犬は必ずつないで飼ひ、他人に迷惑にならないように心掛けましょう。

犬に対する苦情が増えています。犬は必ずつないで飼ひ、他人に迷惑にならないように心掛けましょう。

むか、または電話で申し込むこと。

山之上地区

婦人学級生の募集

市教育委員会では、山之上地区の婦人を対象に婦人学級生を募集します。

期 間 十月から平成三年一月までの間

対 象 山之上地区の婦人(年齢を問わず)

会 場 山之上公民館

開 式 十月中旬、申し込み者には後日連絡します。

申し込み 十月十一日(木)まで
社会教育課 ☎二五-四一四一

夢おこし。ぎふ
フォト・コンテスト参加者募集

「これこそ岐阜の魅力!」これこそ岐阜の誇り! そんなイメージで、岐阜県をイメージアップする作品を募集します。

応募資格 自由

作品 カラープリント四ツ切

提出期限 十一月三十日(金)

発表 一月下旬

応募方法 作品ごとに応募票(私製可)に必要事項を記入して作品裏に貼付し、募集要項が掲示されているカメラ店または岐阜県庁・広報課内の、岐阜県広報センター「夢おこし。ぎふ」フォト・コンテスト係あてに提出してください。

☎〇五八二一七二一一
一一(内二二五五)

名神美濃加茂店
出店計画(増床)事前説明会

このほど、名神美濃加茂店の既設店舗の増床が計画され、業者および消費者の皆さんに対して説明会を開催します。

この説明会は、今回大規模小売店舗における小売業の事業活動の調整に関する法律施行規則

通達改正などにより、市内の商業者および消費者に対して新設計画について説明することになったため開催されるものです。

■とき 十月十六日(火)
午後一時三十分から

■ところ 市商工会館

■説明項目 新設計画の概要
新設届出(予定)の概要

中濃体育館 ☎26-3241

■休館日 3日(水)・10日(水)・21日(水)・24日(水)

期 日	内 容	時 間
2日(水)	体育指導委員定例会	19:00~
6日(土)	日立バレーボール教室 太田地区交通法令講習会	13:00~ 19:00~
14日(日)	福祉のつどい 美濃加茂保育まつり	10:00~
15日(月)	グラウンド・テニスコート調整会	18:00~
20日(土)	富士通バレーボール大会 市保育研究協議会	9:00~ 13:00~
23日(火)	学校開放調整会	19:00~
25日(木)	市民バレーボール大会代表者会議	19:00~
28日(日)	中濃駅伝大会(ゴール)	10:40~

中央公民館 ☎25-4141

■休館日 7日(日)・21日(日)

期 日	内 容	時 間
4日(水)	青年会議所10月例会	18:00~
11日(水)~ 12日(木)	老人作品展	9:00~
13日(土)	菊作り講習会	13:30~
22日(月)	婦人大学講座第5講座 村瀬美代子先生「衣は医・体を語る」	13:30~
25日(木)	国際交流講座第4講座 江沢圭典先生「ボリビアでの看護婦活動」	13:30~
26日(金)~ 28日(日)	可茂書道会日中友好書道展	8:30~

文化会館 ☎25-1108

■休館日 1日(月)・7日(日)・22日(月)・29日(月)

期 日	内 容	時 間
14日(日)	ロックコンサート	13:00~
14日(日)~ 21日(日)	第35回美濃加茂市美術展	9:00~
18日(木)	県板金工業組合創立25周年大会	13:30~
20日(土)	平岩弓枝講演会	18:30~
28日(日)	市民音楽祭	9:30~
30日(火)	加茂農林高校ミュージカル 「カレーライス物語」	13:20~

休日の水道修理は…

■10月の当番店 休日の水道管の破綻などのトラブルに対応できるよう市上水道指定店組合では、当番店を指定し、下記の日程で工事いたします

期 日	当 番 店	電 話	住 所
7日(日)	柱川電気産業㈱	26-3225	加茂町2-1-2
10日(水)	伊 藤 設 備	26-8738	中富町1-6-2
13日(土)	大 栄 金 物 街	25-2067	古井町下古井2876-4
14日(日)	大 塚 設 備	25-3257	古井町下古井2966
21日(日)	㈱今井水道工務店	25-2644	古井町下古井2584-2
27日(土)	㈱加藤商店	25-2462	太田本町1-6-2
28日(日)	中部設備巧業	26-9804	田島町3-1-26

第35回市美術展

とき 10月14日(日)
~21日(日)
ところ市文化会館



図 書 館 ☎25-7316

■10月の休館日 1日(月)・3日(水)・10日(水)・11日(木)・
21日(日)・24日(水)・31日(水)

■10月のおはなしランド 6日・13日・20日・27日の
各土曜日、午後2時から図書館にて開催します。

そよかぜ号の巡回日程

地 区	期 日	巡 回 場 所	時 間
加茂野	22日(月)	加茂野小学校	1:00~1:30
		加茂野連絡所	1:40~2:10
		鷹之巣公民館	2:20~2:50
		稲辺公民館	3:00~3:30
		木野公民館	3:40~4:10
伊 深	23日(火)	伊深小学校	1:00~1:30
		伊深連絡所	1:30~2:00
		大洞公民館	2:10~2:30
		中 切 橋	2:40~3:00
		野 地 原	3:10~3:30
三 和	25日(木)	最 乗 寺 前	3:40~4:00
		三和小学校	1:00~1:30
		三和連絡所	1:30~2:00
		中甘屋公民館	2:10~2:30
		下甘屋公民館	2:40~3:00
下米田	26日(金)	上 水 無 瀬	3:10~3:30
		中川浦公民館	3:40~4:00
		下米田小学校	1:00~1:30
		下米田連絡所	1:40~2:10
		為 岡 公 民 館	2:20~2:50
		小 山 公 民 館	3:00~3:30
		牧 野 公 民 館	3:40~4:10

地 区 だ よ り

地区	期 日	内 容	場 所	時 間
太田	21日(日)	自治会親善野球大会	前半グラウンドほか	8:30~
	28日(日)		西総合グラウンド	
伊深	12日(金)	正眼寺開山忌	正眼寺	8:30~
	28日(日)	女子バレーボール大会	小学校体育館	9:00~

今月の納期

市 県 民 税 3期分
国民健康保険料 6期分
国民年金保険料 10月分
納期は10月31日(水)